

2013 暖房
H25.12.23
右馬元太よま

右馬元太よま

嚴寒中 御見舞い
申しあげます。

昨晩から降り出した雪が一日中降り続キ、今年生誕250年を迎える一茶のふる里を想像するより南信には珍らしいとんよりした暗い空模様の一日でした。一度の食 調理場に居るか一番暖かく長男は鹿肉入りのクッキー作りに勤しんでいます。ビーレッフォツミにもなる塩味クッキーです。気分転換に周囲の雪かきとこまめによく動ける有難い長男です。二男の亮は明日小鹿クラブ(小学生の集会)に手作りハンバーグの講師を頼まれてその準備をしています。それそれからそんぞれに熱中する事からあることは幸福なことです。一方長女久美は2月2日に蓮崎文化ホールで「南アルプスのエネスコエコパーク

登録に向け～」 南アルプスフォーラム in やまなしパネルディスカッションのパネラーとしてお伺いくことにがていいますので、少々気の重い時間を過ごします。若い時代を生むことは自分の思い描く幸福に向って日々努力、戦ひなければならぬから心配しておれなくて大変だね～と眺めています。私たちにはもう若さが無くなってしまいあの頃あた感情も薄れ衰えと思う反面 そういう感情に振りまわされずしたい事をや文句を言わせず暮し易くなりました。新しい年を迎えて一年の計を掲げるだけでなく……皆様は目標を立て気持ちも新たに歩みはじめいらっしゃるのでしょうか。だとしたら私はちょっと焦らかいといけないのでしょうか。あれでも私は焦らない、今の感じかとても居心地が良いのです。どうも年寄りにかけてしまった証の一つかも知れません。その時が来たのでしょうか。

雪の積った道路に鹿の足跡、二匹の鹿が同じ方向に進んでいます。直向はどこに身を潜めているのでしょうか。私たちの歩かねばい時間帯に私たちの生活空間を自由に活歩している様子です。

新らしい年が皆様方にとりましてどうか喜ばしいものとなりますように。相乗りせずよろしく